

過去の教訓から学び、今しかできない防災対策を

防災ハザードマップを活用してください

災害を知り、その対策を行う

被害を防ぎ、また最小限にするためには、まず、自宅を含む地域で起こりうる災害を知ることが大切です。情報の入手方法や避難方法の確認など日頃からできる準備をしておきましょう。

被害の想定箇所を知っておく

ハザードマップには、被害の想定範囲や規模、指定緊急避難場所・指定避難所などの必要な情報を記載しています。ハザードマップを活用して避難対策をしておきましょう。

自 助

自分の命は自分で守りましょう！

住んでいる地域の特性を確認する

ハザードマップなどで、住んでいる地域の特性、危険箇所、避難場所・避難所の位置などを確認しましょう。

家族と話し合う

家族で緊急時の連絡方法、避難場所、役割分担などを話し合いましょう。
(9月1日は家族防災会議の日)

防災対策をする

非常持出品の準備や、家具の固定で被害を防ぎましょう。



共 助

地域で協力して災害に備えましょう！

地域で防災対策をする

自主防災組織を結成しましょう。
活動に参加しましょう。

防災に関する啓発活動をする

地域で防災訓練をする

災害による被害を少なくするためには、平常時から「自助」「共助」を実施し、備えておくことが大切です。



千町平野（邑久町地内）



決壊した油杉川（長船町地内）

「平成2年9月台風第19号災害誌」より

目次

目次・防災ハザードマップを活用してください	1
大雨・台風に備えましょう！！ 避難の情報 2つの避難行動	2
国・県から提供される防災情報を確認しましょう 気象情報と警戒レベル 指定河川洪水予報	3
土砂災害の種類	4
マイ・タイムラインを作成して災害に備えましょう マイ・タイムラインとは 防災情報の入手・災害用伝言サービス	5・6
マイ・タイムライン	7・8
非常持出品の準備	9
南海トラフ地震に備えましょう！！ 南海トラフ地震とは 瀬戸内市ではどのくらいの被害になるの？ 地震の揺れと被害想定	10
ゆれやすさハザードマップ	11
液状化ハザードマップ	12
指定緊急避難場所・指定避難所等の情報	13～16
索引図	17・18
ハザードマップ	19～42
浸水想定区域（想定最大規模降雨：L2）	43
浸水継続時間（想定最大規模降雨：L2）	44
千町川遡上による津波浸水想定区域	45・46
わが家の「防災・緊急情報」メモ	裏表紙